

オンライン開催！

ひとごとではなく、「自分ごと」、「みんなごと」として市民・行政が協働！

～“みんなごと”のSDGs, レジリエント・シティ推進事業「つながり促進プログラム」～

『X Cross Sector Kyoto』キックオフの開催について

京都市では、“みんなごと”のまちづくり推進事業を実施し、「まちづくり・お宝バンク（※1）」に登録された取組提案の実現に向けた支援を行うとともに、京都のまちづくり活動の活性化を図っています。

この度、本市が立ち上げている「つながり促進プログラム」『X Cross Sector Kyoto（クロスセクター京都）』（※2）について、令和3年度事業の実施にあたり、キックオフを開催しますのでお知らせします。

記

1 概要

異なるセクターの様々な主体（まちづくり団体、NPO、企業、行政、大学関係者等）が、共通のゴールを掲げ、お互いの強みを出し合いながら地域課題の解決を目指すための手法について考えます。

当日は、京都市のレジリエンスの取組や、様々なセクターを超えた連携の実践に取り組まれている方、持続可能な社会の実現に向けて、SDGsを身近に感じられるような活動に取り組むゲストをお迎えし、京都でのクロスセクター連携の可能性についてのセッションをオンラインにて開催します。

2 開催日程等

【日時】令和3年8月28日（土）午後1時～午後3時30分（午後12時45分開場）

【会場】オンライン会議システム「Zoom」

【内容】・ゲストトーク&セッション

「変化の時代における、新たな価値の共創とは」

野村 恭彦（Slow Innovation 株式会社 代表取締役）

たいら 由以子（ローカルフードサイクリング株式会社 代表取締役）

藤田 裕之（レジリエント・シティ京都市統括監）

・参加者同士のグループセッション

「これからの京都で起こしたいアクションや共創」

・全体共有&クロージングセッション

【定員】先着50名

【申込期限】令和3年8月27日（金）

3 対象者

- ・「まちづくり・お宝バンク」取組提案者及び取組提案を検討している方
- ・まちづくり団体，企業，NPO，行政，大学関係者等京都市のまちづくり活動に関心のある方

4 参加費

無料

5 参加申込

- ホームページからお申込みの場合
以下のURLからお申し込みください。
<https://xsectorkyoto-kickoff2021.peatix.com/>
- メール，電話でのお申込みの場合
氏名，所属，連絡先を明記のうえ，以下までお申し込みください。



「まちとしごと総合研究所」

TEL:075-257-7871 Mail: office@machigoto.net

6 主催・後援

主催：京都市 後援：京都中央信用金庫

<参 考>

(※1)「まちづくり・お宝バンク」

広く市民の皆様から，京都がもっとよくなる，もっと住みやすくなる，まちづくりの取組提案を募集し，「まちづくり・お宝バンク」に登録・公開するとともに，提案の実現や市政への反映に向け，多彩な市民力・地域力を活かした，きめ細かなサポートを平成28年度から行っています。（ホームページ <https://tsukuru-kyoto.net/>）

(※2)「つながり促進プログラム」『X Cross Sector Kyoto』

参加者（まちづくり団体，NPO，企業，行政，大学関係者等）が，〔①互いの分野や組織間を超えてつながりづくりを図る人材を養成すること，②社会課題の解決に向けた新たな価値を創造し，京都のまちづくり活動の活性化を図ること〕を目的に令和元年度から開始しています。

オンラインにて，全8回のセッションと個別のチームセッションを通じて，京都の未来が良くなる取組や地域課題の解決に向け，プログラム参加者の皆さんの「やりたいこと」を整理し，アドバイザーと一緒に想いをカタチにする共通目標を考えます。その後，同じ想いを持つ様々なセクターの仲間を巻き込み，提案の実現に向けた計画を考えていきます。

(参考)

“みんなごと”のSDGs, レジリエント・シティ推進事業
「つながり促進プログラム」X Cross Sector Kyoto スケジュール

8月28日(土)	つながり促進プログラム X Cross Sector Kyoto キックオフ	
9月8日(水)	○第1回	レクチャー: 共創の実現に向けた思考法とは
9月15日(水)	○第2回	レクチャー: 先進的な事例/取り組むテーマの共有
9月22日(水)	○第3回	セッション: プログラムを通じて実現したいことは?
9月29日(水)	○第4回	セッション: 取り組むテーマとチームづくり
10月20日(水)	○第5回	レクチャー: 活動のテーマ共有と, 課題設定の手法
11月10日(水)	○第6回	中間発表 : アドバイザーによるフィードバック
11月24日(水)	○第7回	レクチャー: チームの取組を拡げる
12月15日(水)	○第8回	最終発表 : 多様なレビュアーによるフィードバック